

～～市民活動団体の活動内容～～

団体名（ 環境と健康を守る会 ）	
団体の活動内容	【すべて公開】
<p>（１）団体の活動目的</p> <p>野田市生まれ、ずっと風景を見続けていると畑、雑木林が数々の開発によって無くなって行くことに心を痛めています。地域内はすでに崩壊状態、皆、生活に余裕なく自分たちの暮らしを維持するのもままならない。追い詰められたその心の隙間に開発が入って来る。</p> <p>フレデリック・バック監督『木を植えた男』（1987）では、一人の男が淡々と木を植え続け森を再生させた。去年亡くなった自然農法の川口由一さんは、草や虫を敵とせず、鍬と鎌だけで無農薬、無肥料で畑と水田を守り続けた。今、各地の都市農業では、市民たちが声を上げ協力して、家庭菜園の規模だが、集まれば大きな力となり畑や自然環境を守っている。皆、無欲です。野菜を作ることを目的としません。謙虚に自然の一部となり戯れたいから行っているように見えます。効率を求めない環境にやさしい小規模農業、家庭菜園は世界の流れ、りっぱな地域再生、コミュニティ再生事業です。</p> <p>欲望が行き過ぎた社会では常に謙虚に水俣公害の例を忘れないように、木々、水、地下水、空気など自然に循環するものをより大事にしたい。</p>	
<p>（２）団体の活動内容（詳細）</p> <p>具体的には有機農業、自然農から見る自然、環境学を考える</p> <p>①知り合いが、農地約 2 反およそ 600 坪を借りて、川口由一さんが追求した自然農を野田市内で実践しています。始めて約 8 年位になるそうです。草が生い茂る畑で 8 年間に 1 回しかトラクターで耕していません。まして耕うん機もありません。草刈り機と鍬と鎌は持っています。その彼が今年になりその畑を取得するのだと言う。耕うん機代わりに支援と手伝いを頼まれたので応援します。</p> <p>②私自身は他の畑で小規模に有機農業を実践しています。無農薬に徹して行っています。種も少しづつ無肥料、在来種、固定種にしています。肥料なども手作りします。ハーブや草花も同時に育て野菜の側に植えて蜜蜂やテントウム虫を呼び込んだり、食害する虫を寄せ付けないようにもしています。畑は見た目でも色鮮やかになり地域内の景色を飾るようにしたいです。</p> <p>③関心ある人に呼び掛けて、実践報告、本、映像を利用して自然、環境学を学んで行く。</p> <p>④ホームページの作成、会報、チラシの作成を行う。</p> <p>⑤そんな中から自然環境に興味を持ち、草や虫たちを邪魔扱いせず、トラクターや耕うん機がなくとも畑は維持出来ます。同じように行う人が増えたら面白い。自然環境を守る為にも増やしたい。</p> <p>⑥夢ですが、市内地域内に書籍販売、野菜直売所を兼ねた事務所の設置も行いたい。コーヒーでも飲みながら気楽に情報交感の場とする。決めごともなく無理せずゆるく繋がって行けたら良い。</p>	
<p>（３）団体としてPRしたいこと、その他</p> <p>※団体ホームページ URL （http:// www.cinemaclubnoda.blog24.fc2.com/）</p> <p>「シネマクラブのだ」ホームページお借りして活動情報発信します。</p> <p>地域内の自然環境、循環を学び少しは守りたいので行っています。野菜を主に作りたいから行っている訳でもなく目的でもありません。結果、無肥料、無農薬で味の濃い野菜が出来ているだけです。</p>	